

行動マニュアル

家の危険箇所をチェックしましょう

家の中

防災対策の第一歩は、まず家の中の安全チェックから始めましょう！

- ドア** 出入口を塞ぐ位置に倒れそうな家具を置かない。
- つり下げ式の照明器具** チェーンを使い、留め固定。
- カーテン・ブラインド** 外から万が一の飛来物に備えて、閉めておく。
- 引き出しキャビネット** 観音開きの扉にはストッパーなどを取り付ける。
- タンス・棚** タンス・棚はL型金具や耐震シートなどで固定する。
- ベッド** 転倒しやすい家具から離す。

家の外

家屋の傷みや自宅周辺の自然環境を知って災害に備えましょう。

- 屋根・アンテナ** 瓦ぶき屋根の場合は破損がないかチェックし、不安定なアンテナの支線があれば補強する。
- 窓ガラス** 台風に乗る時は、雨戸のない窓ガラスには外側からベニヤ板を打ちつけたり、ビニールテープを貼って補強する。また、ガラス飛散防止用のフィルムを貼っておく。
- プロパンガス電気給湯器** ボンベは鎖でしっかりと固定しておく。
- 塀・門柱** 傾きや破損箇所がないか確認し、土中にしっかりとした基礎がないもの、鉄筋が入っていないものは補強をして、ひび割れやサビにも注意する。
- 雨どい** 台風に乗る時は、水がきちんと流れるよう、土、砂、落ち葉のつまりを取り除き、補強する。
- ベランダ** 物干しは補強し、植木鉢は1箇所にまとめておく。

非常持出品などをチェックしましょう

準備のポイント

- 災害時に最初に持ち出す**非常持出品**と、復旧するまでの数日間を支える**非常備蓄品**に分けて準備しましょう。
- 乳幼児がいる家庭はミルクや離乳食、要介護者がいる家庭は補助具など、**各家庭の事情に合わせて**準備しましょう。
- 必要最低限の荷物をかさばらないようコンパクトにまとめ、玄関や勝手口などすぐ持ち出せる場所に保管**しましょう。
- 災害発生直後は、支援物資が十分に期待できないため、**非常備蓄品は最低3日分、推奨1週間分を各家庭で準備**しましょう。
- 一度準備をして安心せずに、食品や飲料水は**賞味・消費期限を随時チェック**して入れ替えましょう。

◆非常持出品チェックリスト ※災害発生時、最初に持ち出すもの

- 懐中電灯** できれば一人にひとつずつ準備し、予備の電池も準備しましょう。懐中電灯には充電式のものもあります。
- 貴重品** 現金、通帳、印鑑、パスポートなどを準備しましょう。現金は、小銭があると便利です。
- 非常食** 缶詰やカンパンなどの火を通さずに食べられるものにしなす。水はペットボトル入りのものが便利です。
- 携帯ラジオ** 小型で軽く、AMとFMの両方を聞けるものがよいです。最近では手で充電できるものなどもあります。
- 救急医療品** 傷薬、ばんそうこう、解熱剤、かぜ薬などのほか、個々の常備薬を準備しましょう。
- その他** 軍手、ナイフ、ティッシュ、下着、ヘルメット、携帯電話のバッテリーなどを準備しましょう。

◆非常備蓄品チェックリスト ※復旧するまでの数日間を支えるもの

- 水** 飲料水は大人1人あたり1日3リットルが目安となります。水の配給を受けるためのポリ容器もあると便利です。
- 食料** 缶詰やレトルト食品などの非常食を準備しましょう。高齢者や子ども、アレルギー体質者などそれぞれに合った食料を多めに準備しておくとうよいです。
- 燃料・工具** 卓上コンロや固形燃料、予備のガスボンベ、ロープ、ハサミ、のこぎりなどを準備しましょう。
- その他** 毛布、寝袋、ラップ、食器類、使い捨てカイロ、マスク、シート、照明器具、筆記用具など、自分で必要と感じるものを準備しましょう。

※衣類などは季節や家庭の状況によって必要なものは変わります。家族で話し合って準備をしておきましょう。

おた安全・安心メールに登録を！

登録すると防災・防犯情報などが配信されます。

配信する内容

- ①災害情報（火災情報など）
- ②防災情報（気象・地震情報や避難情報）
- ③防犯情報（不審者情報など）
- ④お知らせ（①～③以外で、安全・安心のため、市民の皆さまに広くお知らせしておくことが適当な情報）

携帯電話からの登録方法

- ①QRコードを読み取り、空メールを送信する。



- ②返信メールから以下のように設定する。

おた安全・安心メール
メールサービスの仮登録が完了しました。まだ登録は完了していませんので、以下のURLから一週間以内に本登録を実施してください。

<https://raidan2.ktaiwork.jp/service/rrgsfort/9999998967897?aid=503...>

ユーザー情報登録

- メールアドレス 12345@○○○○.ne.jp
- 配信情報（複数選択可）**[必須]**
 - 災害情報
 - 防災情報
 - 防犯情報
 - お知らせ

必要な情報にチェック

設定内容の確認

- メールアドレス 12345@○○○○.ne.jp
- 配信情報
 - 災害情報
 - 防災情報
 - 防犯情報
 - お知らせ

クリック! 次へ 戻る 登録

パソコンからの登録方法

- ①下記アドレスに空メールを送信する。
bousai.ota-city@raidan2.ktaiwork.jp
- ②画面に表示されたURLにアクセスする。
- ③画面内容をお読みになって、登録してください。

災害情報の入手先

◆避難のときのポイント

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう。

- ①安全な場所にいる人まで避難所に避難する必要はありません。在宅避難（2階への垂直避難など）も検討しましょう。
- ②市が指定する避難所以外への避難も検討しましょう。安全な地域に住む親戚・知人宅に避難することも考えておきましょう。
- ③避難所へ避難するときは、水・飲料・毛布などの日用品や、マスク・消毒液・体温計などをできるだけ持参しましょう。
- ④豪雨時の屋外の移動は、車も含め非常に危険です。早めの避難行動をとりましょう。やむを得ず車中避難する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。
- ⑤日頃から太田市防災マップや市ホームページなどで避難所を確認しておきましょう。

◆避難所の開設状況や混雑状況の確認

災害時、避難所の開設状況・混雑状況をスマートフォンやパソコンから確認できるようになりました。スマートフォンでは位置情報機能をオンにすることで、現在地から近い避難所を表示します。太田市では開設している避難所であれば、お住いの地区に関係なく、どこでも避難することができます。地区にこだわらず、混雑状況を見ながら、行きやすい避難所に避難してください。

太田市避難所開設状況URL <https://ota.hinanjo.dmacs.jp>

※7カ国語に対応しています。

◆気象情報などの確認先

- 気象情報
気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp>
天気・気象情報サイト（日本気象協会） <https://tenki.jp>
- 県内の防災情報
群馬県防災ポータルサイト <https://gunma.secure.force.com>
- 河川の水位情報
国土交通省 川の防災情報 <https://www.river.go.jp>
かわみるぐんま <https://suibou-gunma.jp/#/>
- テレホンサービス
前橋地方気象台 / ☎027-223-2280
災害案内テレホンサービス / ☎0180-992-666
- ラジオ
FM TARO 76.7MHz FM GUNMA 86.3MHz
NHK-FM 81.6MHz NHK第1(AM) 594KHz
- NTT 災害用伝言ダイヤル 171
171をダイヤル後、ガイダンスに従って利用してください。

